

福山市教育委員会会議（第6回）議事日程

2025年（令和7年）10月8日
午後2時00分 於：教育委員室

日程第1	教育委員会会議録の承認について	
日程第2	教育長報告	1
日程第3	令和7年9月定例市議会答弁報告	3
日程第4	福山市学校教育環境検討委員会からの答申について	19
日程第5	図書館の特別休館の実施について	21
日程第6	福山市鞆町伝統的建造物群保存地区保存計画の一部変更について	22
日程第7	議第25号 臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について）	25
* 日程第8	議第26号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	
* 日程第9	議第27号 臨時代理の承認を求めることについて（教職員の人事）	

*は非公開予定

教育長報告

8月	30日	土	
	31日	日	
9月	1日	月	文教経済委員会 日本語初期指導教室「わをん」訪問 いいね！福山っ子部門表彰（向丘中） 第6回学校教育環境検討委員会
	2日	火	学校訪問（東朋中） 市長表敬訪問〔福山中央リトルシニア 野球〕
	3日	水	感謝状贈呈式〔株式会社KMユナイテッド〕
	4日	木	
	5日	金	学校訪問（幕山小、桜丘小）
	6日	土	
	7日	日	
	8日	月	本会議
	9日	火	市長表敬訪問〔錬心舘 空手〕
	10日	水	
	11日	木	
	12日	金	
	13日	土	
	14日	日	
	15日	月	
	16日	火	本会議
	17日	水	本会議
	18日	木	本会議
	19日	金	本会議
	20日	土	
	21日	日	
	22日	月	文教経済委員会
	23日	火	
	24日	水	予算特別委員会
	25日	木	予算特別委員会 学校訪問（中条小） 第79回国民スポーツ大会壮行式（市民ホール）
	26日	金	
	27日	土	
	28日	日	
	29日	月	学校訪問（金江小） 日本語初期指導教室「わをん」訪問
	30日	火	訪問〔福山法人会青年部〕 本会議 市長表敬訪問〔JOCジュニアオリンピックカップ出場選手 陸上〕
10月	1日	水	学校訪問（道上小）

		学校教育環境検討委員会からの答申の手交式 中学校校長会
	2 日 木	第 2 0 回小中一貫教育全国サミットin 呉（呉市）
	3 日 金	第 2 0 回小中一貫教育全国サミットin 呉（呉市）
	4 日 土	
	5 日 日	
	6 日 月	学校訪問（神辺西中）
	7 日 火	学校訪問（神村小） 第 4 4 回ふくやまマラソン第 1 回実行委員会
	8 日 水	第 2 回善行市民顕彰選考委員会 第 6 回教育委員会会議

【一般質問】

- ・ 水曜会 石口 智志 議員

- ・ 誠友会 田口 裕司 議員
 岡崎 正淳 議員

- ・ 公明党 佐久間 裕徳 議員

- ・ 市民連合 小山 友康 議員
 阿部 直文 議員
 清水 寛敏 議員

- ・ 新政クラブ 八杉 光乗 議員

- ・ 無所属 石岡 久彌 議員
 三好 剛史 議員

※記載内容については、福山市議会の正式な記録ではありません。

順序	1	質問日	9月16日	会派名	水曜会	名前	石口 智志
----	---	-----	-------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨
4 教育行政について
① 全国学力・学習状況調査の結果について
② 経年変化分析調査の結果について
③ コミュニティ・スクールについて

〔教育長答弁〕

全国学力・学習状況調査の結果についてです。

今年度の結果は、小学校の国語と理科で全国平均と同程度となり、その他の教科も、全国平均は下回っているものの、その差が各教科1ポイントから3ポイントとなるなど、いずれも改善されました。具体的には、平均正答率が全国平均以上の学校が、昨年度と比べて、小学校71校のうち、国語で8校増の44校、算数で7校増の34校、中学校32校のうち、国語で8校増の13校、数学で9校増の13校となりました。

また、全国平均を下回ったものの、その差が昨年度より縮小した学校が、小学校国語で6校、算数で14校、中学校国語で10校、数学で6校ありました。全体では、約7割の学校が、全国平均を上回るか、全国平均との差が昨年度より縮小しています。

一方で、正答率40%未満の児童生徒の割合については、小学校国語は昨年度より減少しましたが、他の教科では増加しました。厳しい状況との認識は変わりませんが、昨年度、教育委員会では、学力向上の意識醸成に向けた研修を実施しました。各学校においても、児童生徒の学力の状況を分析し、必要な問題演習を実施するなど、学力の定着・向上に向けた取組を進めました。

その結果、一定の改善傾向が見られるとともに、いずれの教科も、全国平均と大きな差はない状況にあると受け止めています。引き続き、危機感を持って、学力の向上・定着に向けて、取り組んでまいります。

次に、「経年変化分析調査」から見られる学力と新型コロナウイルスの関係についてです。

この調査は、文部科学省が抽出により実施したもので、自治体ごとの結果は公表されないため、本市の状況については把握できません。しかしながら、2020年（令和2年）に実施した長期間の休校や、様々な学習活動の制約など、この間のこどもたちの学習環境は厳しい状況であったと考えています。

次にコミュニティ・スクールについてです。

コミュニティ・スクールは、こどもを中心に据えて、学校・家庭・地域が、目標やビジョンを共有し、一体となって地域のこどもたちを育てていく取組です。

教育委員会はこれまで、学校や保護者、地域を対象とした研修や導入前の個別の説明会において、コミュニティ・スクールの導入の目的や学校運営協議会の権限と仕組み、具体

的な取組事例などについて説明しています。学校運営協議会の権限である「学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる」については、学校運営協議会で承認された学校運営方針に基づき、地域住民等の意見を反映させながら学校運営を行うという趣旨です。

また、「教職員の任用に関して、校長を通して教育委員会に意見を述べるができる」については、学校の教育目標に適う人材の配置を求めるという趣旨であり、例えば、地域を大切にすることをも育てるという目標に対して、地域に精通した人材を確保したいといった意見を、学校運営協議会が述べるができるものです。

子どもたちを取り巻く教育環境が複雑化・多様化していく中、学校と家庭、地域との連携・協働は、これまで以上に重要になってくると考えています。

今後も、コミュニティ・スクールの仕組みを活かした、地域とともにある学校づくりを通して、地域と学校がしっかりと理解し合い、子どもや学校が抱える諸課題の解決や地域資源を活用した教育内容の充実につながるよう、取り組んでまいります。

順序	9	質問日	9月17日	会派名	誠友会	名前	田口 裕司
----	---	-----	-------	-----	-----	----	-------

発言の要旨
2 小中学校での不登校について
(1) 4年連続増加の要因について
(2) 支援につながっていない児童生徒への対応について
(3) スクールソーシャルワーカーについて
(4) ネウボラセンターの不登校支援について
①不登校の悩みを抱える保護者の集いについて
(5) 多様な学びの場の質と量の拡充について
(6) 学校外連携と学籍、評価の扱いについて

〔教育長答弁〕

不登校児童生徒数の増加の要因についてです。

不登校に至った要因は、様々な事情が複合的に重なり合っている状況が多く見られます。内訳として、約3割が「学校生活に対してやる気が出ない」約2割が「生活リズムが崩れている」その他、「不安・抑うつ」等となっています。

また、4年連続で不登校児童生徒が増加している要因は、コロナ禍での行動制限や学習環境の変化によって、「無理して学校に行かなくてもよい」という意識が児童生徒や保護者に広がったことなどがあると捉えています。

次に、支援につながっていない児童生徒への対応についてです。

2023年度（令和5年度）、不登校児童生徒1,560人のうち、いわゆる支援に繋がっていない児童生徒は20人、割合は約1.3%で、全国の約4.1%と比べ、低い状況です。対応としては、学びづくり課の不登校支援チームが実態調査をし、各学校からの報告資料と併せて一人一人に対してアプローチの仕方を検討し、保護者と面談等を行っています。

また、月に2回、ネウボラ推進課などの関係課で構成する「子ども健全育成支援検討会」において、アセスメントシートに基づいた支援策を検討し、不登校支援チーム等が、家庭訪問などによるアウトリーチ型支援を行っています。

なお、今年度7月の調査では、どこにも繋がっていない児童生徒は22人でしたが、こうした取組を行ったことにより8月末時点で13人に減少しており、一定の成果があったと考えています。

次に、スクールソーシャルワーカーについてです。

スクールソーシャルワーカーは、県の制度で、経済状況など生活環境に課題のある児童生徒やその家庭と直接繋がり、関係機関と連携・調整を図る中で、効果的な支援を行う役割を担います。本市では、現在7中学校区で活用しています。

次に、ネウボラセンターの不登校支援についてです。

これまで、毎年1回、支所等で実施していた不登校の悩みを抱える保護者の集いについては、

- ・参加者同士で自主的なグループが複数、立ち上がっていること
- ・市内3か所のフリースクールかがやきでも複数回、同様の行事を行っていること

などから、今年度から実施していません。お尋ねのネウボラセンターでの保護者の集いについては、相談者の声を聴く中で検討してまいります。

次に、多様な学びの場の質と量の拡充についてです。

校内フリースクール「きらりルーム」については、学級に入りづらい児童生徒が利用しています。定期的に利用する児童生徒については、適宜、担当職員が個別のサポート計画を作成しています。今年度、常駐支援員を新たに小学校1校、中学校2校に配置し、充実を図りました。今後も「きらりルーム」を児童生徒が安心して利用し、支援員と信頼関係を構築しながら、社会的自立に向けて必要な力を育成できるよう支援していきます。

校外フリースクール「かがやき」については、学校に行きづらい児童生徒が利用しています。より適切な支援を行うため、今年度から第2・4水曜日は、午前のみ通室できる時間とし、午後に個別のサポート計画の作成・更新を行っています。作成・更新に当たっては、広島県教育委員会不登校支援センターが活用しているアセスメント方法を用い、対人関係、メンタルヘルス、ストレス耐性、思考・認知、環境の5つの観点で、児童生徒の状態を客観的に把握しています。

その後、児童生徒一人一人にあった短期目標、長期目標を設定し、サポート計画に反映しています。また、適宜、学校と連携し、「かがやき」での活動状況について共有しています。

次に、メタバースを活用した不登校支援についてです。

メタバース空間では、自由進度学習、教師との対話的な授業、クラス会議、サークル活動等を行い、興味のあることを中心に学んだり、スタッフや利用者とコミュニケーションを図っています。

安全管理については、指導主事や教職員などの関係者と、アカウント登録した児童生徒以外は入れない仕組みとなっています。また、児童生徒が学習、活動する時間はスタッフがメタバース空間内に常駐し、児童生徒に困りごとがあれば、適宜、対応しています。

学習記録については、児童生徒が活動状況を記録したポートフォリオと、管理者が把握している利用状況を学校と共有しています。この支援は、不登校等で自宅から出ることができない児童生徒等を対象としています。

メタバース空間が、不登校児童生徒にとって新しい居場所・学びの場となり、自分に自信をもったり、人とのかかわりの良さを感じたりすることを通して、「かがやき」への通室や学校への登校、社会的自立につながることを期待しています。

次に、学校外連携と学籍・評価の扱いについてです。

出席扱いは、教育委員会の基準に則って、校長が適否を判断しています。

評価は、民間フリースクール等と学校が学習内容を情報共有し、学校の教育課程に照らし適切と判断される場合には、各校の基準に沿って行っています。進路支援については、教育委員会が定時制・通信制等高等学校説明会を実施し、進路選択のための支援を行っています。各学校では、生徒が自ら生き方を考え、主体的に進路を選択・決定できるよう組織的かつ計画的に進路指導を行っています。

そのため、評価及び進路支援に係るガイドラインの作成は考えていません。

順序	1 1	質問日	9 月 1 7 日	会派名	誠友会	名前	岡崎 正淳
----	-----	-----	-----------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨
4 福山 1 0 0 N E N 教育の成果と課題を踏まえた新たな取組について
① 学力の三要素からみたこれまでの成果と課題について
② 教育フォーラムに対する教育現場からのアンケートや意見の具体について

〔教育長答弁〕

学力の三要素からみたこれまでの成果と課題についてです。

これまでの取組により、「勉強することが楽しい」と回答する児童生徒の割合が向上するなどの成果が見られており、これは、学力の三要素のうち、「学びに向かう力・人間性等」の一部である主体性に関するものであると捉えています。

一方で、「主体的・対話的で深い学び」という理念が誤って解釈され、こどもたちの「主体性」を過度に尊重し、十分な指導が行われなかったり、必要な学習活動をこどもたちに課すことを控えたりするなど、学力の定着・向上に関する取組が不十分になっていると感じました。

その結果、全国学力・学習状況調査における正答率 4 0 % 未満の児童生徒の割合が増加するなど、「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力等」に課題が見られました。

これらの課題に対応し、確かな学力を育む学校教育を推進するためには、明確な方針を打ち出す必要性があったことから、本年 7 月に、第三次教育振興基本計画の一部を改定したものです。

次に、教育フォーラムに対する教育現場からのアンケートや意見の具体についてです。

7 月に開催した教育フォーラムでは、中央教育審議会の委員を招いて、次期学習指導要領の方向性や学力の向上・定着などに関する講演を行いました。

終了後に実施したアンケート調査では、「本フォーラムは、教育活動に活かせる内容でしたか」という質問に対して、約 9 4 % の教員が肯定的に回答しており、具体の感想として「主体的・対話的で深い学びのためにも、基礎的な学力の向上を図る必要があると分かった」や「様々な学校の実践を聞くことができ、授業の進め方の参考になった」といった感想が寄せられるなど、学校現場は本市の方向性について概ね肯定的に受け止めていると感じています。他方で、「理論を日々の授業の改善にどのように繋げていけばよいかについて、難しさを感じている」といった意見もあり、引き続き、教育委員会として、必要な研修や、きめ細かな学校訪問等を通じて、教員への指導・支援を行ってまいります。

順序	1 3	質問日	9 月 1 8 日	会派名	公明党	名前	佐久間 裕徳
----	-----	-----	-----------	-----	-----	----	--------

発 言 の 要 旨
3 教育行政について
① 全国学力・学習状況調査について
② 新型コロナの影響について
③新事業である学力定着状況調査について

〔教育長答弁〕

全国学力・学習状況調査の結果についてです。

今年度の結果は、小学校の国語と理科で全国平均と同程度となり、その他の教科も、全国平均は下回っているものの、その差が、各教科1ポイントから3ポイントとなるなど、いずれも改善されました。具体的には、平均正答率が全国平均以上の学校が、昨年度と比べて、小学校71校のうち、国語で8校増の44校、算数で7校増の34校、中学校32校のうち、国語で8校増の13校、数学で9校増の13校となりました。

また、全国平均を下回ったものの、その差が昨年度より縮小した学校が、小学校国語で6校、算数で14校、中学校国語で10校、数学で6校ありました。全体では、約7割の学校が、全国平均を上回るか、全国平均との差が昨年度より縮小しています。

一方で、正答率40%未満の児童生徒の割合については、小学校国語で昨年度より減少しましたが、他の教科では増加しました。厳しい状況との認識は変わりませんが、学力の定着・向上に向けた取組を進めた結果、一定の改善傾向が見られるとともに、いずれの教科も、全国平均と大きな差はない状況にあると受け止めています。

次に、「経年変化分析調査」から見られる学力と新型コロナウイルスの関係についてです。

この調査は、文部科学省が抽出により実施したもので、自治体ごとの結果は公表されないため、本市の状況については把握できません。

しかしながら、2020年（令和2年）に実施した長期間の休校や、様々な学習活動の制約など、この間のこどもたちの学習環境は厳しい状況であったと考えています。

次に、家庭との連携や学習習慣の確立についてです。

今年度から、学校と家庭が連携して、こどもたちが規則正しい生活習慣を身に付ける取組を始めました。4月に「生活習慣の7つの目標シート」を作成し、睡眠時間や、家庭学習の時間、スマートフォンの使用時間など、生活習慣にかかる7つの項目について、保護者とこどもが話し合って目標を決め、学校が学期末などに取組状況を確認することにより、こどもたちに規則正しい生活習慣の確立を促しています。加えて、脳科学者を招き、スマートフォン等の長時間の使用が、成長期のこどもの脳の発達に与える影響などについて、教職員と保護者、こどもたちが一緒に学ぶ研修会を開催しています。

引き続き、こどもたちの学習習慣や規則正しい生活習慣の確立に向けて、取り組んでまい

ります。

次に、学力定着状況調査についてです。

こどもたちの学力の状況を客観的かつ詳細に把握するため、4月に、国語と算数・数学について、1回目の学力定着状況調査を実施しました。結果を受け、教育委員会では、分析・活用方法に関する研修などを実施し、各学校では、調査によって明らかになった一人一人の課題を早期に改善できるよう、誤答分析をもとに授業を改善するとともに、児童生徒の理解度に応じた問題を作成し、個別に取り組むなど、指導や支援の充実を図っています。

引き続き、危機感を持って、学力の向上・定着に向けて、取り組んでまいります。

順序	16	質問日	9月18日	会派名	市民連合	名前	小山 友康
----	----	-----	-------	-----	------	----	-------

発言の要旨
4 夜間中学校の開設について
① 中学3年生の直近5年間の不登校者数
② 登校しないまま卒業した不登校の生徒数
③ 夜間中学開設による公教育の保障について教育長の所見

〔教育長答弁〕

不登校生徒についてです。

義務教育学校を含む本市中学校の3年生の不登校生徒数は、把握している直近5年間で、2019年度（令和元年度）から年度ごとに162名、144名、205名、269名、347名です。その内、1日も登校していない生徒数はそれぞれ、5名、11名、7名、4名、15名です。

次に、夜間中学についてです。

現在、県内には、広島市に公立の2校が設置されており、外国籍の人が多く学ばれていると伺っています。夜間中学には、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人へ義務教育を受ける機会を提供する役割もあります。

夜間中学の設置については、今年度、広島県がまず、ニーズ調査を行うことになっており、その結果を注視してまいります。

順序	17	質問日	9月19日	会派名	市民連合	名前	阿部 直文
----	----	-----	-------	-----	------	----	-------

発言の要旨
3 教職員の働き方改革について
① 教職員の勤務実態の適正な把握
② 各校における業務削減の取組に対する指導、支援の具体及び改善状況

〔教育長答弁〕

教職員の勤務実態の適正な把握についてです。

教育委員会では、2018年度（平成30年度）から調査している在校等時間に加え、2023年度（令和5年度）から、持ち帰り業務の調査を実施しており、主な内容と時間を把握しています。休憩時間については、実態把握が困難なことや、学校現場での事務作業の負担を考慮し、個別の状況は把握していません。勤務実態を把握することは、元気に勤務できる環境を整えるために必要であると考えており、引き続き、適正な把握に努めてまいります。

次に、各校の業務改善の取組に対する教育委員会の指導支援の具体及び改善状況についてです。

今年度から教職員の業務負担軽減に向けて、統合型校務支援システムの運用を開始し、成績や出欠席、健康診断等の情報を一元管理し、活用しています。教育委員会では、システムの設定や操作、書類作成のための研修や問い合わせへの対応を行うなど、各校の状況に応じた支援をしています。

また、時間外在校等時間が月80時間を超える職員が複数いる学校を訪問し、当該職員との面談を実施しています。そこで把握した課題を管理職と共有し、取組の見直しや改善に向けて指導、助言を行っています。これに加え、学校給食費の公会計化と徴収金等システムの導入、学校、家庭、地域をつなぐ連絡アプリの活用と配付チラシのデジタル化などにより学校現場での作業的業務の軽減や効率化を進めています。

これらの取組の結果、今年度7月までの時間外在校等時間が月45時間を超える教職員の割合は22.1%で、調査を始めた2018年度（平成30年度）から30.6%減少しています。時間外在校等時間は、客観的なデータとして働き方改革取組方針の成果指標としています。その数値が、改善されていることは、これらの取組の成果だと捉えています。

順序	18	質問日	9月19日	会派名	市民連合	名前	清水 寛敏
----	----	-----	-------	-----	------	----	-------

発言の要旨
2 猛暑対策におけるこどもの居場所づくり、子育て支援施策について
(2) 暑さ対策における施設環境の整備
① 基幹緊急避難場所に指定されている屋内運動場以外の冷暖房設備の設置スケジュール
② 今後の暑さ対策における小学校の施設環境の整備
(3) こどもの涼み場
② 図書館

〔教育長答弁〕

暑さ対策における施設環境の整備についてです。

基幹緊急避難場所に指定されていない学校体育館の空調整備については、今回整備する空調機的能力、断熱性との関係、光熱費の状況等、効果を検証する中で、検討してまいります。

また、学校施設の暑さ対策として、本年6月、災害時の避難所となる学校の環境整備を目的に、移動式冷却機（ミストシャワー）を各校2台ずつ配備し、日常の教育活動においても活用しています。

また、断熱性能が低い校舎最上階の教室が、空調をつけても室温が下がりにくいため、天井にグラスウール断熱材を入れ、窓ガラスに断熱・遮熱機能のあるフィルムを貼るなど、建物の断熱化に取り組んでいます。

今後も、厳しい暑さは続くものと考えており、学校教育環境検討委員会の中でも、暑さ対策について議論がありました。こどもたちが、安全に安心して学校生活を送れるよう、他の先進事例なども参考に、様々な視点から、対策を講じてまいります。

こどもの涼み場についてです。

図書館は、こどもの居場所の一つであり、勉強や読書活動だけでなく、暑さをしのぐ場としても利用されています。

こどもたちに、気軽に図書館を訪れてもらえるよう、様々な機会を捉え、周知に努めてまいります。

順序	19	質問日	9月19日	会派名	新政クラブ	名前	八杉 光乗
----	----	-----	-------	-----	-------	----	-------

発言の要旨
8 教育行政について
① 学校教育環境の在り方
ア これまでの検討経過やその内容
イ 答申に対する教育委員会としての受け止め、今後の取組
② 避難所となる学校施設の環境整備について
ア 空調設備の設置状況と今後の設置スケジュール
イ 活用状況と学校運営の変化
ウ 暑さ指数（WBGT）の変化と改善効果

〔教育長答弁〕

学校教育環境の在り方についてです。

本年3月、学校教育環境検討委員会に、本市がめざす学びを実現する学校教育環境の在り方について、3つの項目を諮問しました。

1つ目の「これまでの取組を踏まえた今後の学校再編の在り方」では、

- ・学校は、子どもたちが多様な人間関係の中で学び合える一定の集団規模が必要であること
- ・柔軟なカリキュラムの編成が可能な義務教育学校の整備を推進すること
- ・子どもが自分に合った学びを選択できるよう、多様な学びの場の充実に取り組むこと

などの考え方が示されています。

2つ目の「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」では、教育環境の向上と老朽化対策を一体的に行うこととし、学び・生活・共創・安全・環境の5つの観点から、

- ・教科横断的な学びや多目的な学びに対応できる教室環境整備
- ・暑さ対策としての体育館等への空調整備
- ・コミュニティ・スクールを展開する場の整備

など、具体的な提言が示されています。

3つ目の「学校と家庭・地域、企業等が協働した学校運営の在り方」では、

- ・学校と家庭・地域が目標を共有し、役割と責任を果たしていくことが重要であること
- ・企業の参画を促し、子どもたちのキャリア形成につなげること

など、コミュニティ・スクールを効果的に実働させるための方策が示されています。

検討委員会では、教職員へのアンケート調査や義務教育学校の想青学園の見学などを行い、学校の現状と課題を理解しながら議論を進め、子どもの成長を願い、将来を見据えた教育環境となるよう、幅広い視点から意見を交わされました。

答申案は、「すべてのこどもたちが、自分自身の成長を実感できる学校教育の実現」に向け、その基盤となる教育環境について、本市がめざす方向性と具体策を示されたものであると受け止めています。

今後は、来月答申を受けた後、今年度中に答申内容を踏まえた新たな基本方針を策定し、その後速やかに、具体について検討してまいります。

次に、避難所となる学校体育館の環境整備についてです。

空調設備については、基幹緊急避難場所に指定されている24校のうち8校で整備を完了しており、本年7月から稼働しています。さらに、年内に13校に、2026年度（令和8年度）末までに3校に整備予定です。

24校以外の学校体育館への整備については、今回整備する空調機的能力、断熱性との関係、光熱費の状況等、効果を検証する中で、検討してまいります。

学校からは、空調整備により体育の授業や部活動のほか、始業式などの全校集会も体育館で行えるようになったといった声を聞いています。

また、暑さ指数については、気温36度の猛暑日に実施した調査では、5段階で2番目に高い厳重警戒レベルであった環境が、空調機の設定温度を25度で稼働したところ、20分後に警戒レベルに、40分後に温度26度の注意レベルへと順調に下がっていったという結果でした。

順序	20	質問日	9月19日	会派名	無所属	名前	石岡 久彌
----	----	-----	-------	-----	-----	----	-------

発言の要旨	
2	「生徒の学力低下」について

〔教育長答弁〕

「生徒の学力低下」についてです。

今年度の全国学力・学習状況調査の結果は、小学校の国語と理科で全国平均と同程度となっています。全体では、約7割の学校が、全国平均を上回るか、全国平均との差が昨年度より縮小しており、これは、昨年度、各学校がそれぞれ取組を行った成果だと受け止めています。

一方で、正答率40%未満の児童生徒の割合については、小学校国語で昨年度より減少しましたが、他の教科では増加しました。厳しい状況との認識は変わりませんが、一定の改善傾向が見られるとともに、いずれの教科も、全国平均と大きな差はない状況にあると受け止めています。

また、4月には、国語と算数・数学について、学力定着状況調査を実施し、各学校では、児童生徒一人一人の課題を早期に改善できるよう、誤答分析をもとに授業の改善や理解度に応じた問題を作成するなど、指導や支援の充実を図っています。

学力の向上には、近道や魔法があるわけではなく、こどものつまずきを的確に把握して、丁寧に対応していくことが必要です。

引き続き、危機感を持って、学力の向上・定着に向けて、取り組んでまいります。

順序	2 1	質問日	9 月 1 9 日	会派名	無所属	名前	三好 剛史
----	-----	-----	-----------	-----	-----	----	-------

発 言 の 要 旨
3 今後の学校再編の在り方について

〔教育長答弁〕

今後の学校再編の在り方についてです。

学校再編は、こどもたちにとって望ましい教育環境を整えるための取組です。コスト削減が、目的ではありません。少子化の状況や適正な教育の維持を考えたとき、学校再編は避けては通れませんが、学校がなくなることは、地域にとって大きな影響があると考えています。

そのため、再編後の学校では、コミュニティ・スクールを導入し、地域住民の協力を得て探究学習に取り組むなど、地域とのつながりを大切にした学校づくりを進めています。

また、再編後のまちづくりや校舎等の利活用について、地域活性化につながるよう、地域と一緒に、支所を中心に精力的に取り組んでおり、一定の成果もあがっています。

次に、熊野町の将来を考える会からの陳情は、少人数教育や地域とのつながりが失われるため学校を残してほしいという思いであると受け止めています。

学校教育環境検討委員会の答申案は、こどもたちにとって望ましい教育環境となるよう、幅広い視点で検討され、今後本市がめざす教育の方向性と具体案を提言されたものです。

1 福山市学校教育環境検討委員会からの答申について

福山市学校教育環境検討委員会条例（平成25年条例第39号）第2条の規定に基づき、2025年（令和7年）3月24日に教育委員会が諮問した「福山市がめざす学びを実現する学校教育環境の在り方」について、同年10月1日に学校教育環境検討委員会から答申を受けたもの。

（1）諮問事項

- ア これまでの取組を踏まえた今後の学校再編の在り方について
- イ 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について
- ウ 学校と家庭・地域、企業等が協働した学校運営の在り方について

（2）答申の主な内容（全文は別添資料のとおり）

- ア これまでの取組を踏まえた今後の学校再編の在り方について

（ア）学校再編の必要性

これまでの学校再編の成果である再編後の学校で子どもたちが成長していく姿から、学校教育には、こどもが多様な人間関係の中で学び合い、育ち合うことのできる一定の集団規模が必要である。

- ・適正規模の基準（現基本方針どおり）

小学校：12～18学級（各学年2～3学級）

中学校：9～12学級（各学年3～4学級）

- ・過小規模校の解消

今後も、複式学級の解消等のため、小学校同士、中学校同士の学校再編の取組が必要

（イ）義務教育学校の整備の推進

新教科の創設や小中の枠を超えた探究学習など柔軟なカリキュラム編成、1年生から9年生までの子どもたちが一緒に学校生活を送ることによる互いへの良い影響など、義務教育学校の特色を踏まえる中で、学校再編の一つの選択肢として義務教育学校の整備を検討し、優先順位をつけ、整備を推進することを提言する。

- ・適正規模の基準

義務教育学校：18～27学級（各学年2～3学級）

- ・学校再編の単位

現中学校区単位を基本

適正規模の基準を超えるとき：当該校区を分割して整備することを検討

適正規模の基準に満たないとき：学校の実状や地理的条件を勘案し検討

（ウ）学校再編を進めるにあたり考慮すべきこと

再編の目的や再編後の対応を丁寧に説明するとともに、保護者・地域住民など関係者との意見交換を重ね、理解を得ながら進めることを求める。

(エ) 多様な学びの場の充実

学校再編の取組と合わせ、こどもたちが自分に合った学びを選択できるよう、校内外フリースクールなど多様な学びの場の充実に引き続き取り組む必要がある。

イ 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた環境整備、教育環境の向上と老朽化対策の一体的整備が必要である。

(ア) 学び

柔軟で創造的な教育活動が展開できる学習空間の整備、多様な学習者（不登校、通級指導、特別支援、外国人児童生徒など）の視点での空間づくり、教員が生き生きと働ける環境整備など

(イ) 生活

体育館及び未設置となっている特別教室への空調整備、トイレの洋式化・乾式化の更なる推進、屋外の環境整備など

(ウ) 共創

家庭・地域、企業等との共創空間の整備、交流館や就学前施設等の他の公共施設との複合化

(エ) 安全

セキュリティやプライバシーへの配慮

(オ) 環境

環境配慮型の施設整備への取組

ウ 学校と家庭・地域、企業等が協働した学校運営の在り方について

(ア) コミュニティ・スクールの取組を通じた「地域とともにある学校づくり」

学校と家庭・地域が目標を共有し、それぞれの役割のもと責任を果たしていくことが重要であり、企業の参画も促し、こどもたちが多様な価値観や生き方に触れる機会の創出やキャリア形成につながることを期待する。

(イ) コミュニティ・スクールの取組を推進するにあたり考慮すべきこと

学校だよりなどを通して取組の情報発信・情報共有に努め、地域住民が学校を知ること・理解することで、学校運営に関わる人の輪を広げていくことが必要である。

(3) 今後のスケジュール

2025年度（令和7年度）	11月	新たな基本方針（素案）の策定及び意見募集（パブリックコメント）の実施
	2月	新たな基本方針の策定
2026年度（令和8年度）		具体の計画の策定

2 図書館の特別休館の実施について

(1) 趣旨

2026年（令和8年）2月に図書館システムの再構築及び機器を更新する。更新作業に伴うシステム停止期間は図書の貸出、返却、予約及び検索業務ができないため、福山市図書館条例第3条の2の規定に基づき全館を休館する。

(2) 休館日

2026年（令和8年）1月24日（土）～2月1日（日）（9日間）

(3) 休館する図書館

全館（中央、松永、北部、東部、沼隈、新市及び神辺図書館）

(4) 周知

広報「ふくやま」1月号、市及び図書館ホームページへの掲載、館内掲示等により、市民へ周知を図る。

(参考)

○福山市図書館条例

（開館時間及び休館日）

第3条の2 図書館の開館時間及び休館日は、別表第2のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

別表第2（第3条の2関係）

名称	開館時間	休館日
福山市中央図書館	午前 10 時から午後 7 時まで。ただし、集会室の開室時間は、午前 9 時から午後 10 時まで	(1) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日
福山市松永図書館	午前 10 時から午後 7 時まで。ただし、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「休日」という。）は、午前 10 時から午後 6 時まで	(2) 館内整理日（1 年につき 12 日を超えない範囲において教育委員会が定める日）
福山市北部図書館		
福山市東部図書館	午前 10 時から午後 7 時まで。ただし、土曜日及び日曜日並びに休日は午前 10 時から午後 6 時までとし、集会室の開室時間は午前 9 時から午後 10 時まで	(3) 特別整理期間（1 年につき 10 日を超えない範囲において教育委員会が定める期間）
福山市沼隈図書館	午前 10 時から午後 7 時まで。ただし、土曜日及び日曜日並びに休日は、午前 10 時から午後 6 時まで	
福山市新市図書館		
福山市神辺図書館		

3 福山市鞆町伝統的建造物群保存地区保存計画の一部変更について

(1) 趣旨

福山市鞆町伝統的建造物群保存地区内に所在する伝統的建造物候補建物（おおむね1955年（昭和30年）までに建てられた建物）の所有者から、新たに伝統的建造物特定に関する同意書が提出されたため、福山市伝統的建造物群保存地区保存条例（平成12年条例第58号）第3条第4項において準用する同条第1項の規定に基づき、福山市鞆町伝統的建造物群保存地区保存計画（平成29年7月28日教育委員会告示第10号。以下「保存計画」という。）を変更した。

(2) 変更の概要

ア 保存計画 別表1 伝統的建造物一覧（建築物・門・塀）に以下の建築物・門・塀を追加した。

保存計画番号	種別	員数	所在地
2	主屋	1	福山市鞆町鞆字石井町435番地5
99-1	主屋	1	福山市鞆町鞆字西町900番地1
99-2	土蔵	1	福山市鞆町鞆字西町900番地1
99-3	附属屋	1	福山市鞆町鞆字西町900番地1
154	主屋	1	福山市鞆町鞆字江之浦976番地3

イ 保存計画 付図2 伝統的建造物（建築物・門・塀）の位置図に保存計画番号2、99-1、99-2、99-3、154の5棟を追加した。（別図参照）

(3) 実施日

2025年（令和7年）9月5日

【参考】

○福山市伝統的建造物群保存地区保存条例（抄）

（保存計画）

第3条 教育委員会は、都市計画法（昭和43年法律第100号）の規定により保存地区が定められたときは、福山市伝統的建造物群保存地区保存審議会（以下「審議会」という。）の意見を聴いて、当該保存地区の保存に関する計画（以下「保存計画」という。）を定めなければならない。

2 保存計画は、次の各号に掲げる事項について定めるものとする。

（1）保存地区の保存に関する基本計画に関する事項

（2）保存地区内における伝統的建造物群を構成している建築物その他の工作物（以下「伝統的建造物」という。）及び伝統的建造物群と一体をなす環境を保存するため特に必要と認められる物件（以下「環境物件」という。）の認定に関する事項

（3）保存地区内における建築物その他の工作物（以下「建築物等」という。）及び環境物件の保存整備計画に関する事項

（4）保存地区内における建築物等及び環境物件に係る助成措置等に関する事項

（5）保存地区の保存のために必要な施設及び設備並びに環境の整備に関する事項

3 教育委員会は、保存計画を定めたときは、これを告示しなければならない。

4 保存計画を変更する場合においては、第1項及び前項の規定を準用する。

○福山市教育長に対する事務委任等に関する規則（抄）

（教育委員会議決事項）

第2条 教育委員会の会議において議決を要する事項は、次のとおりとする。

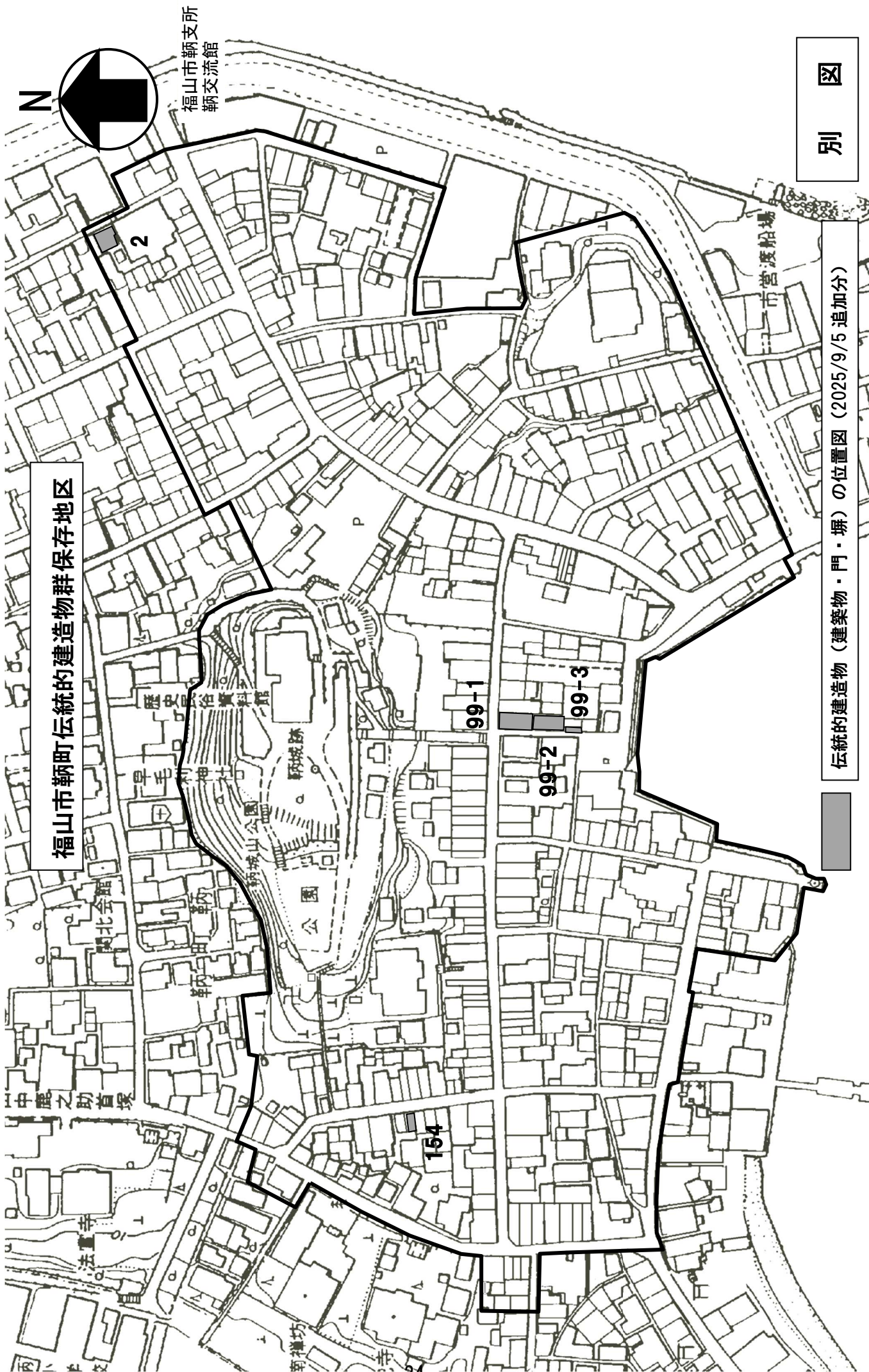
(13) 福山市伝統的建造物群保存地区保存条例（平成12年条例第58号）に基づく伝統的建造物群保存地区の保存に関する計画（以下「保存計画」という。）の決定及び変更に関すること。

（教育長専決事項）

第4条 第2条及び前条の規定にかかわらず、次に掲げるものについては、教育長が専決することができる。

(5) 第2条第13号に掲げるもののうち、保存計画の軽微な変更に関すること。

2 教育長は、前項の規定により専決した場合において、必要と認めるときは、これを次の教育委員会の会議に報告しなければならない。



議第 25 号

臨時代理の承認を求めることについて（議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出）

福山市教育長に対する事務委任等に関する規則（平成 29 年教育委員会規則第 2 号）
第 3 条第 1 項の規定により、議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について別紙のとおり臨時に代理したので、同条第 2 項の規定により、報告し、承認を求める。

(別紙)

議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定により、議会の議決を経るべき次の議案について、市長から意見を求められたので、同意する旨回答する。

- 1 令和 6 年度福山市一般会計歳入歳出決算認定について（教育委員会関係分）
- 2 令和 6 年度福山市誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について

1 令和6年度福山市一般会計歳入歳出決算認定について

2 令和6年度福山市誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について

令和6年度教育費等決算額一覧

○一般会計 (款) 教育費

(単位 千円)

項・目	令和6年度		令和5年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
教育総務費	2,191,057	10.1%	1,865,562	8.7%	325,495	17.4%
教育委員会費	7,587	0.0%	7,441	0.0%	146	2.0%
事務局費	1,570,082	7.2%	1,327,803	6.2%	242,279	18.2%
教育指導費	613,388	2.8%	530,318	2.5%	83,070	15.7%
小学校費	6,258,668	28.8%	8,077,927	37.7%	△1,819,259	△22.5%
学校管理費	4,204,981	19.4%	3,709,547	17.3%	495,434	13.4%
教育振興費	286,053	1.3%	304,738	1.4%	△18,685	△6.1%
学校建設費	1,767,634	8.1%	4,063,642	19.0%	△2,296,008	△56.5%
中学校費	1,891,219	8.7%	1,862,638	8.7%	28,581	1.5%
学校管理費	860,723	4.0%	912,094	4.3%	△51,371	△5.6%
教育振興費	138,510	0.6%	177,450	0.8%	△38,940	△21.9%
学校建設費	891,986	4.1%	773,094	3.6%	118,892	15.4%
中高一貫校費	656,099	3.0%	758,644	3.5%	△102,545	△13.5%
学校管理費	532,376	2.5%	545,737	2.5%	△13,361	△2.4%
教育振興費	18,876	0.1%	19,563	0.1%	△687	△3.5%
学校建設費	104,847	0.5%	193,344	0.9%	△88,497	△45.8%
大学費	1,462,530	6.7%	1,493,584	7.0%	△31,054	△2.1%
大学費	1,129,091	5.2%	810,490	3.8%	318,601	39.3%
大学建設費	333,439	1.5%	683,094	3.2%	△349,655	皆増
幼稚園費	1,619,048	7.5%	1,315,111	6.1%	303,937	23.1%
幼稚園費	1,530,633	7.0%	1,304,131	6.1%	226,502	17.4%
幼稚園建設費	88,415	0.4%	10,980	0.1%	77,435	705.2%
社会教育費	3,030,540	14.0%	2,732,356	12.8%	298,184	10.9%
社会教育総務費	210,229	1.0%	233,138	1.1%	△22,909	△9.8%
社会教育振興費	131,428	0.6%	150,996	0.7%	△19,568	△13.0%
文化財保護費	307,861	1.4%	286,506	1.3%	21,355	7.5%
芸術文化ホール費	586,330	2.7%	450,735	2.1%	135,595	30.1%
神辺文化会館費	108,822	0.5%	96,773	0.5%	12,049	12.5%
沼隈サンパル費	59,620	0.3%	59,665	0.3%	△45	△0.1%
図書館費	573,186	2.6%	526,514	2.5%	46,672	8.9%
生涯学習プラザ費	182,710	0.8%	166,513	0.8%	16,197	9.7%
美術館費	321,626	1.5%	289,179	1.4%	32,447	11.2%
博物館費	296,255	1.4%	246,684	1.2%	49,571	20.1%
文学館費	73,806	0.3%	68,357	0.3%	5,449	8.0%
社会教育施設建設費	178,667	0.8%	157,296	0.7%	21,371	13.6%
人権教育費	1,369	0.0%	1,467	0.0%	△98	△6.7%
人権教育費	1,369	0.0%	1,467	0.0%	△98	△6.7%
社会体育費	3,978,706	18.3%	2,663,500	12.4%	1,315,206	49.4%
社会体育費	314,138	1.4%	189,324	0.9%	124,814	65.9%
社会体育施設費	863,628	4.0%	935,238	4.4%	△71,610	△7.7%
社会体育施設建設費	2,800,940	12.9%	1,538,938	7.2%	1,262,002	82.0%
教育諸費	623,773	2.9%	641,508	3.0%	△17,735	△2.8%
就学援護費	606,925	2.8%	624,409	2.9%	△17,484	△2.8%
教育諸費	16,848	0.1%	17,099	0.1%	△251	△1.5%
教育費計(A)	21,713,009	100.0%	21,412,297	100.0%	300,712	1.4%

一般会計(B)	212,772,807	A/B 10.2%	222,129,356	A/B 9.6%	△9,356,549	△4.2%
---------	-------------	--------------	-------------	-------------	------------	-------

※教育費決算額には、市長部局が所管するものを含む。 ※A/Bは一般会計に占める教育費の割合

※割合は単位未満を四捨五入しており、小計・合計は必ずしも一致しない。

○誠之奨学資金特別会計

(単位 千円)

	令和6年度	令和5年度	比較	
			増減額	増減率
誠之奨学資金特別会計	484	402	82	20.4%

(款) 教 育 費

(項) 教育総務費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績			
教 育 委 員 会 費	7,798	7,587	(繰入) 249 (一般財源) 7,338	○報酬 6,941			
				委員			
				○善行児童生徒顕彰費 31			
				小 学 生		中 学 生	
				23 人	32 団体	27 人	5 団体
				○学校教育振興費 218			
				○教育委員会運営費 397			
				委員会開会 14 回			
				議案件数 66 件			
				広島県市町教育委員会連合会負担金 165			
文具その他運営費 232							
事 務 局 費	1,806,126	1,570,082	(使) 41,704 (国) 93,896 (県) 242 (財) 15,717 (諸) 1,212 (一般財源) 1,417,311	○報酬 1,758			
				学校教育環境検討委員会委員 168			
				福山市奨学金審議会委員 42			
				青少年修学応援奨学金審議会委員 74			
				教科用図書選定委員会委員 105			
				結核対策検討委員 105			
				教育支援委員会委員 494			
				いじめ問題調査委員会委員 514			
				学校運営協議会委員 256			
				○職員給与費及び共済費 1,099,858			
				教育長 16,655			
				一般職 1,083,203			
				○教職員研修費 2,933			
				初任者研修等 182 回			
				受講者数 延 8,644 人			
				○統合型校務支援システム開発費 107,193			
○学校徴収金システム開発費 43,301							

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
事 務 局 費				○教育環境整備基金積立金 13,914 〔 6年度末現在高 3,320,865 〕 ○青少年修学応援基金積立金 450 〔 6年度末現在高 224,544 〕 ○未来創生人材育成基金積立金 1,353 〔 6年度末現在高 469,900 〕 ○公共施設維持整備基金積立金 41,700 ○一般事務費 257,622 児童生徒安全確保対策費 858 教育システム等運営費 59,302 派遣職員給与費負担金 10,126 文具その他事務費 187,336 学校施設使用料キャッシュレス決済の導入ほか
教 育 指 導 費	669,792	613,388	(使) 1 (国) 203 (県) 11,552 (諸) 6,087 (一般財源) 595,545	○教育指導費 14,940 学びづくり推進事業費 1,234 「こども主体の学び」づくりに係る研修 芸術文化体験事業費 5,646 ふくやま美術館 対象 小学校4年 外国人児童生徒等教育推進事業費 132 プロジェクト会議開催ほか 就学前児童健康診断費 3,874 諸会費負担金 816 文具その他事務費 3,238 ○小中一貫教育推進事業費 220,285 文具その他事務費 小中一貫教育学校図書館補助員・校務補助員を配置 福山学校元気大賞の表彰 団体 6 件 個人 115 件 再編校教育活動事業 東村地域、服部地域、常金丸地域、内海地域、 内浦地域、能登原地域、広瀬地域、山野地域

(単位 千円)

目	予算額	決算額	決算額の 財源内訳	主要な施策の成果及び実績
教育指導費				○コミュニティ・スクール活動支援事業費 609 コミュニティ・スクール導入校 19 校 ○国際交流推進事業費 1,162 旅費その他事務費 北京市との教育交流（オンラインでの開催） 開催日 3月13日 参加人数 10 人（中学生） ○英語教育推進事業費 114,177 旅費その他事業費 ○情報教育推進事業費 3,263 ○生徒指導教育相談事業費 58,492 教育相談事業費 フリースクールかがやき 3 か所 延 292 人 電話教育相談等 延 16,756 件 ○特別支援教育体制推進事業費 174,065 文具その他事務費 ○地域学習活動支援事業費 8,074 教室開設数 放課後チャレンジ教室 34 教室 対 象 小学校４年～６年 教 科 国語、算数 実 施 回 数 1,018 回 参 加 人 数 児童 延 13,035 人 ボランティア講師 延 3,907 人 ○部活動支援事業費 17,359 ○部活動地域移行推進事業費 962 休日の部活動地域移行に向けた実践・研究 ５校
計	2,483,716	2,191,057		

(項) 小 学 校 費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績														
学 校 管 理 費	4,277,420	4,204,981	(分) 1,192	○報酬	80,169													
			(使) 1,336	学校医	65,502													
			(国) 285,965	学校薬剤師	10,480													
			(県) 28,605	保健管理医	4,187													
			(寄) 90	○職員給与費及び共済費	925,122													
			(諸) 3,114	○施設管理費	672,444													
			(一般財源)	維持補修費	71,093													
			3,884,679	学校給食管理費	12,936													
				光熱水費その他管理費	588,415													
				○運営費	2,527,246													
		学校給食運営費	441,496															
				<table><tr><th>事 業 内 容</th><th>学 校 数 等</th><th>金 額</th></tr><tr><td>運 営 費</td><td>62 施設</td><td>147,847</td></tr><tr><td>学校給食運営費負担金（※）</td><td></td><td>280,000</td></tr><tr><td>学校給食新親子方式試行実施</td><td>10 校</td><td>13,649</td></tr></table>			事 業 内 容	学 校 数 等	金 額	運 営 費	62 施設	147,847	学校給食運営費負担金（※）		280,000	学校給食新親子方式試行実施	10 校	13,649
事 業 内 容	学 校 数 等	金 額																
運 営 費	62 施設	147,847																
学校給食運営費負担金（※）		280,000																
学校給食新親子方式試行実施	10 校	13,649																
				※物価高騰対策分（臨時交付金充当 268,600）														
				健康診断等保健衛生費	49,493													
				緊急通報システム管理費	29,040													
				通学時安全確保対策費	1,108													
				遠距離通学支援事業費	88,305													
				想青学園ほか														
				指導用事務費	169,975													
				通学支援事業費補助	393													
				日本スポーツ振興センター負担金	12,312													
				文具その他運営費	1,735,124													
				学校数等（6年5月1日現在）														
				<table><tr><th>学 校 数</th><th>学 級 数</th><th>児 童 数</th></tr><tr><td>71 校</td><td>1,164 学級</td><td>23,296 人</td></tr></table>	学 校 数	学 級 数	児 童 数	71 校	1,164 学級	23,296 人	(義務教育学校（前期課程）を含む。)							
学 校 数	学 級 数	児 童 数																
71 校	1,164 学級	23,296 人																

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績		
教 育 振 興 費	292, 982	286, 053	(一般財源)	○学力向上事業費 2, 098		
			286, 053	○教材教具等整備費 283, 955		
		事 業 内 容			学 校 数 等	金 額
		各 教 科	G I G A ス ク ー ル 構 想 機 器 整 備 学 習 端 末 年 次 入 替 業 務		71 校	24, 420
			そ の 他 教 材 教 具 等 整 備		71 校	255, 019
		特 別 支 援 教 育	ア セ ス メ ン ト に 基 づ く 指 導 支 援 実 践		5 校	1, 650
			そ の 他 教 材 教 具 等 整 備		350 学級	2, 866
					(義務教育学校（前期課程）を含む。)	
学 校 建 設 費	3, 493, 674	1, 767, 634	(国) 259, 271 (繰越) 109, 941 (諸) 8, 632 (市債) 558, 400 (一般財源) 831, 390			

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
学 校	学 校 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳				備 考	
				国庫支出金	市 債	そ の 他	一般財源		
	西 小	建物事後調査ほか	5,650	—	—	—	5,650		
	常金丸小	旧校舎等解体ほか	60,412	11,575	20,500	—	28,337		
	箕 島 小 など4校	屋内運動場 長寿命化改修設計	19,260	—	17,300	—	1,960		
	蔵 王 小 など7校	屋内運動場 空調設備設計	11,825	—	11,800	—	25		
	東 小 など26校	校舎改修 外壁改修ほか (長寿命化対策)	807,618	178,315	352,700	(繰越) 27,516	249,087	5年度からの 繰越明許 558,531 7年度へ 繰越明許 外壁改修 10校 678,000	
	箕 島 小 など14校	職員室等 空調設備改修	85,463	26,766	51,500	(繰越) 7,197	—	5年度からの 繰越明許	
	南 小 など24校	給食調理場 空調設備整備	81,530	10,809	17,400	(繰越) 50,131	3,190	5年度からの 繰越明許 78,340 7年度へ 繰越明許 17施設 234,800	
	西 小 など12校	給食棟 換気設備整備ほか (学校給食新親子 方式試行実施)	9,445	—	—	—	9,445		
	内 海 小 など3校	再編校校舎等解体	213,253	—	—	—	213,253		
	東 小 など70校	特別支援教室 整備等 施設維持改良	473,178	31,806	87,200	(繰越) 25,097 (諸) 8,632	320,443	5年度からの 繰越明許 昇降機改修 ほか 112,703 7年度へ 繰越明許 防火シャッター 改修 5校 99,000	
	計			1,767,634	259,271	558,400	118,573	831,390	
				〔 7年度へ繰越明許 深津小など21校 校舎照明ＬＥＤ化改修 462,000 〕					
計	8,064,076	6,258,668							

(項) 中学校費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績									
学 校 管 理 費	893,987	860,723	(使) 2,757 (国) 3,239 (県) 2,711 (寄) 210 (諸) 802 (一般財源) 851,004	○報酬 32,790									
				学校医 27,014									
				学校薬剤師 4,280									
				保健管理医 1,496									
				○職員給与費及び共済費 193,687									
				○施設管理費 249,293									
				維持補修費 23,956									
				光熱水費その他管理費 225,337									
				○運営費 384,953									
				学校給食運営費 4,061									
				健康診断等保健衛生費 23,079									
				遠距離通学支援事業費 24,658									
				新市中央中ほか									
				指導用事務費 4,285									
				通学支援事業費補助 922									
				日本スポーツ振興センター負担金 5,951									
				文具その他運営費 321,997									
				学校数等(6年5月1日現在)									
				<table><tr><td>学 校 数</td><td>学 級 数</td><td>生 徒 数</td></tr><tr><td>31 校</td><td>413 学級</td><td>11,020 人</td></tr></table> (義務教育学校(後期課程)を含む。)				学 校 数	学 級 数	生 徒 数	31 校	413 学級	11,020 人
				学 校 数	学 級 数	生 徒 数							
31 校	413 学級	11,020 人											
教 育 振 興 費	143,201	138,510	(寄) 500 (一般財源) 138,010	○学力向上事業費 195									
				○教材教具等整備費 138,315									
				事業内容									
				学校数等		金額							
				各教科	プログラミング教育推進事業		3校	1,485					
					その他教材教具等整備		31校	134,372					
				特別支援教育	アセスメントに基づく指導支援実践		1校	330					
その他教材教具等整備		109学級	2,128										
				(義務教育学校(後期課程)を含む。)									

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
学 校 建 設 費	1,829,914	891,986	(国) 75,084 (繰越) 43,215 (諸) 943 (市債) 149,800 (一般財源) 622,944					
	学 校 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	市 債	そ の 他	一 般 財 源	
	想 青 学 園	部室棟新築ほか	377,808	—	—	—	377,808	
	芦 田 中	屋内運動場 空調設備設計	1,738	—	1,700	—	38	
	東 中 など13校	校舎改修 外壁改修ほか (長寿命化対策)	344,376	64,469	127,500	(繰越) 13,241	139,166	5年度からの 繰越明許 205,210 7年度へ 繰越明許 外壁改修 5校 368,000
	芦 田 中 など6校	職員室等 空調設備改修	36,826	10,615	20,600	(繰越) 5,611	—	5年度からの 繰越明許
	東 中 など34校	防火シャッター 改修等 施設維持改良	131,238	—	—	(繰越) 24,363 (諸) 943	105,932	5年度からの 繰越明許 24,363 7年度へ 繰越明許 1校 18,000
	計		891,986	75,084	149,800	44,158	622,944	
				〔7年度へ繰越明許 城北中など11校 校舎照明ＬＥＤ化改修 281,100〕				
計	2,867,102	1,891,219						

(項) 中高一貫校費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
学 <				

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績							
教 育 振 興 費	19,519	18,876	(一般財源) 18,876	○中学校教材教具等整備費 1,150							
				事 業 内 容			金 額				
				各 教 科	生 徒 用 図 書		160				
					そ の 他 消 耗 品 ほ か		841				
				ク ラ ブ 活 動 用 具 整 備			149				
				○高等学校教材教具等整備費 15,448							
				事 業 内 容			金 額				
				各 教 科	生 徒 用 図 書		1,301				
					そ の 他 消 耗 品 ほ か		12,908				
				ク ラ ブ 活 動 用 具 整 備			1,239				
				○学力向上推進事業費 308							
				○グローバル人材育成事業費 1,970							
学 校 建 設 費	191,700	104,847	(国) 14,656 (繰越) 50,338 (市債) 31,200 (一般財源) 8,653								
				事 業 内 容		事 業 費	財 源 内 訳		備 考		
						国庫支出金	市 債	繰 越 金		一 般 財 源	
				南棟校舎外壁改修ほか		96,194	14,656	31,200	50,338	—	5年度からの繰越明許
				部活動施設等整備 東グラウンド フェンス改修ほか		8,653	—	—	—	8,653	
				計		104,847	14,656	31,200	50,338	8,653	
								〔 7年度へ繰越明許 校舎照明 L E D 化改修 86,000 〕			
計	759,311	656,099									

(項) 大 学 費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
大 学 費	1,177,602	1,129,091	(財) 48 (市債) 141,200 (一般財源) 987,843	○大学運営費交付金 902,651 小松安弘記念館 (供用開始 2024年(令和6年)9月1日) (1) 学生数等(6年5月1日現在)				
	学部							
	区 分			1 年	2 年	3 年	4 年	計
	教 育 学 部		教育コース	52 人	54 人	52 人	55 人	213 人
	児童教育学科		保育コース	53	50	52	54	209
	都市経営学部都市経営学科			153	167	157	181	658
	計			258	271	261	290	1,080
	大学院							
	区 分			1 年	2 年	計		
	教 育 学 研 究 科			2 人	5 人	7 人		
	都 市 経 営 学 研 究 科			-	1	1		
	計			2	6	8		
				(2) 6年度学生募集状況(7年度入学生)				
	学部							
	区 分			志願者		入学者		
教 育 学 部		教育コース	415 人		53 人			
児童教育学科		保育コース	270		52			
都市経営学部都市経営学科			882		159			
計			1,567		264			
大学院								
区 分			志願者		入学者			
教 育 学 研 究 科			4 人		2 人			
都 市 経 営 学 研 究 科			3		2			
計			7		4			
			○学部新設準備費交付金 226,392					
事 業 内 容			事 業 費	財 源 内 訳				
				市 債	一 般 財 源			
用地取得ほか			226,392	141,200	85,192			
			○大学院修学奨励金基金積立金 48					
			〔 6年度末現在高 14,131 〕					

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
大 学 建 設 費	638,952	333,439	(繰入)						
			187,488						
			(繰越)						
			117,456						
			(一般財源)						
			28,495						
			学 校 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳			備 考
						繰 入 金	繰 越 金	一般財源	
			福山市立大学	複合施設建築 工事ほか	333,439	187,488	117,456	28,495	5年度からの 繰越明許 247,456
						〔 7年度へ繰越明許 グラウンド用地取得ほか 269,305 〕			
計	1,816,554	1,462,530							

(項) 幼稚園費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績		
幼稚園費	1, 637, 350	1, 530, 633	(使) 850	○報酬	743	
			(国) 458, 121	園医		661
			(県) 358, 010	園薬剤師		82
			(諸) 15	○職員給与費及び共済費	195, 556	
			(一般財源)	○園具教材等整備費	2, 715	
			713, 637	○施設管理費	7, 731	
				維持補修費		160
				光熱水費その他管理費		7, 571
				○運営費	141, 198	
				健康診断等保健衛生費		797
				指導用事務費		127
				日本スポーツ振興センター負担金		24
				文具その他運営費		140, 250
				スマート保育導入 7 園		
				園数等（6年5月1日現在）		
		</				

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
幼 稚 園 建 設 費	162, 560	88, 415	(国) 3, 894 (繰越) 9, 221 (市債) 75, 300						
			園 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳			備 考
						国庫支出金	市 債	繰越金	
			道 上 幼	長寿命化改修ほか	88, 415	3, 894	75, 300	9, 221	5年度からの繰越明許
			〔 7年度へ繰越明許 西幼稚園外壁改修 40, 460 〕						
計	1, 799, 910	1, 619, 048							

(項) 社会教育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																		
社会教育総務費	215,688	210,229	(財) 5,707 (寄) 9,396 (一般財源) 195,126	○報酬 115 社会教育委員 委員会開会数 1回 ○職員給与費及び共済費 180,757 ○社会教育関係職員研修費 165 ○福山城築城400年記念基金積立金 15,277 〔 6年度末現在高 1,819,264 〕 ○一般事務費 13,915																		
社会教育振興費	149,790	131,428	(使) 52 (国) 11,807 (財) 56 (寄) 100 (繰入) 18,768 (諸) 391 (一般財源) 100,254	○放課後子ども教室事業費 1,621 <table border="1"><tr><td>開 設 数</td><td>児 童 数</td><td>実施回数</td></tr><tr><td>31 学区</td><td>延 10,927 人</td><td>713 回</td></tr></table> ○青少年教育費 7,492 二十歳の集い開催費 5,519 会 場 ふくやま芸術文化ホール 対象者 4,395人 少年少女親善球技大会開催費 1,343 <table border="1"><tr><td>会 場</td><td>出 場 チ ー ム</td></tr><tr><td>福 山 市</td><td>ソフトボール 33チーム</td></tr><tr><td>箕 沖 球 場</td><td>フットベースボール 28</td></tr></table> 子ども会育成費補助 630 ○成人教育費 3,862 人権学習等開催費 2,919 <table border="1"><tr><td>事 業 名</td><td>実施回数</td><td>参加延人数</td></tr><tr><td>地域別・団体別研修</td><td>1,147 回</td><td>28,832 人</td></tr></table> 女性連絡協議会補助 280 P T A連合会活動費補助 300 その他成人教育費 363 ○生涯学習費 13,318 生涯学習振興基金運営協議会委員報酬 147	開 設 数	児 童 数	実施回数	31 学区	延 10,927 人	713 回	会 場	出 場 チ ー ム	福 山 市	ソフトボール 33チーム	箕 沖 球 場	フットベースボール 28	事 業 名	実施回数	参加延人数	地域別・団体別研修	1,147 回	28,832 人
開 設 数	児 童 数	実施回数																				
31 学区	延 10,927 人	713 回																				
会 場	出 場 チ ー ム																					
福 山 市	ソフトボール 33チーム																					
箕 沖 球 場	フットベースボール 28																					
事 業 名	実施回数	参加延人数																				
地域別・団体別研修	1,147 回	28,832 人																				

(単位 千円)

[illegible]

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
社 								

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績	
社会 教育 振興 費				○ばらのまち福山ミステリー文学新人賞実行委員会 負担金	
				2,677	
				第17回受賞作	
				作 品	作 者
				片 腕 の 刑 事	竹中篤通
文 					

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
文 化 財 保 護 費				○廉塾保存費 13,974 廉塾保存推進費 414 クラウドファンディング型ふるさと納税の実施ほか 廉塾保存事業費補助 13,560 講堂整備ほか ○神辺本陣保存整備費 47 ○福禅寺保存費 18,499 福禅寺保存推進費 107 福禅寺保存事業費補助 18,392 展示施設整備ほか 〔 5年度からの繰越明許 3,316 〕 ○町並み保存費 77,624 町並み保存推進費 935 町並み保存事業費補助 76,689 修理 9件・応急処置等 5件・地域防災事業 1件 ○鞆町町並み保存拠点施設管理運営費 24,243 施設管理費 9,581 展示その他運営費 14,662 ○鞆町歴史・文化のまちづくり推進事業費負担金 9,764 沼名前神社能舞台活用支援ほか ○鞆町歴史・文化のまちづくり基金積立金 45,408 〔 6年度末現在高 746,082 〕 ○一般事務費 30,425
芸 術 文 化 ホ ー ル 費	594,114	586,330	(使) 48,702 (寄) 38,590 (諸) 20,931 (一般財源) 478,107	○施設管理運営費 指定管理料 509,045 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 77,285

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																													
芸 術 文 化 ホ ー ル 費				<table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>開催数</th><th>延 人 数</th></tr><tr><td colspan="2">鑑 賞 事 業</td><td>15 回</td><td>14,898 人</td></tr><tr><td colspan="2">うちオーケストラ福山定期</td><td>10</td><td>10,087</td></tr><tr><td rowspan="2">普 及 事 業</td><td>主 催 事 業</td><td>20</td><td>5,626</td></tr><tr><td>共 催 事 業</td><td>20</td><td>22,942</td></tr><tr><td rowspan="3">育 成 事 業</td><td>人 材 育 成 事 業</td><td>36</td><td>2,582</td></tr><tr><td>団 体 育 成 事 業</td><td>1</td><td>1,383</td></tr><tr><td>ロ ビ ー 展</td><td>7</td><td></td></tr></table>	区 分		開催数	延 人 数	鑑 賞 事 業		15 回	14,898 人	うちオーケストラ福山定期		10	10,087	普 及 事 業	主 催 事 業	20	5,626	共 催 事 業	20	22,942	育 成 事 業	人 材 育 成 事 業	36	2,582	団 体 育 成 事 業	1	1,383	ロ ビ ー 展	7	
区 分		開催数	延 人 数																														
鑑 賞 事 業		15 回	14,898 人																														
うちオーケストラ福山定期		10	10,087																														
普 及 事 業	主 催 事 業	20	5,626																														
	共 催 事 業	20	22,942																														
育 成 事 業	人 材 育 成 事 業	36	2,582																														
	団 体 育 成 事 業	1	1,383																														
	ロ ビ ー 展	7																															
神 辺 文 化 会 館 費	110,485	108,822	(使) 9,958 (諸) 158 (一般財源) 98,706	○施設管理運営費 指定管理料 88,118 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 20,704 <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>開催数</th><th>延 人 数</th></tr><tr><td colspan="2">鑑 賞 事 業</td><td>3 回</td><td>2,196 人</td></tr><tr><td rowspan="2">普 及 事 業</td><td>主 催 事 業</td><td>2</td><td>1,307</td></tr><tr><td>共 催 事 業</td><td>8</td><td>12,628</td></tr><tr><td rowspan="3">育 成 事 業</td><td>コ ン サ ー ト 等</td><td>6</td><td>1,960</td></tr><tr><td>教 室</td><td>240</td><td>3,461</td></tr><tr><td>ロ ビ ー 展</td><td>7</td><td></td></tr></table>	区 分		開催数	延 人 数	鑑 賞 事 業		3 回	2,196 人	普 及 事 業	主 催 事 業	2	1,307	共 催 事 業	8	12,628	育 成 事 業	コ ン サ ー ト 等	6	1,960	教 室	240	3,461	ロ ビ ー 展	7					
区 分		開催数	延 人 数																														
鑑 賞 事 業		3 回	2,196 人																														
普 及 事 業	主 催 事 業	2	1,307																														
	共 催 事 業	8	12,628																														
育 成 事 業	コ ン サ ー ト 等	6	1,960																														
	教 室	240	3,461																														
	ロ ビ ー 展	7																															
沼 隈 サ ン パ ル 費	60,069	59,620	(使) 3,254 (一般財源) 56,366	○施設管理運営費 指定管理料 42,391 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 17,229 <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>開催数</th><th>延 人 数</th></tr><tr><td colspan="2">鑑 賞 事 業</td><td>3 回</td><td>1,330 人</td></tr><tr><td rowspan="2">普 及 事 業</td><td>主 催 事 業</td><td>1</td><td>234</td></tr><tr><td>共 催 事 業</td><td>3</td><td>948</td></tr><tr><td rowspan="2">育 成 事 業</td><td>コ ン サ ー ト 等</td><td>7</td><td>1,497</td></tr><tr><td>教 室</td><td>336</td><td>2,877</td></tr></table>	区 分		開催数	延 人 数	鑑 賞 事 業		3 回	1,330 人	普 及 事 業	主 催 事 業	1	234	共 催 事 業	3	948	育 成 事 業	コ ン サ ー ト 等	7	1,497	教 室	336	2,877							
区 分		開催数	延 人 数																														
鑑 賞 事 業		3 回	1,330 人																														
普 及 事 業	主 催 事 業	1	234																														
	共 催 事 業	3	948																														
育 成 事 業	コ ン サ ー ト 等	7	1,497																														
	教 室	336	2,877																														

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
図 				

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																														
図 書 館 費				(3) 図書等購入数 <table><tr><td>区 分</td><td>図 書</td><td>視聴覚資料</td></tr><tr><td>中 央 図 書 館</td><td>9,486 冊</td><td>128 点</td></tr><tr><td>松 永 図 書 館</td><td>2,700</td><td>73</td></tr><tr><td>北 部 図 書 館</td><td>2,438</td><td>40</td></tr><tr><td>東 部 図 書 館</td><td>4,364</td><td>56</td></tr><tr><td>沼 隈 図 書 館</td><td>897</td><td>18</td></tr><tr><td>新 市 図 書 館</td><td>925</td><td>20</td></tr><tr><td>神 辺 図 書 館</td><td>2,630</td><td>58</td></tr><tr><td>電 子 図 書</td><td>1,662</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>25,102</td><td>393</td></tr></table> ○移動図書館車等購入費 10,000 「わくわく号」(軽自動車)の整備ほか	区 分	図 書	視聴覚資料	中 央 図 書 館	9,486 冊	128 点	松 永 図 書 館	2,700	73	北 部 図 書 館	2,438	40	東 部 図 書 館	4,364	56	沼 隈 図 書 館	897	18	新 市 図 書 館	925	20	神 辺 図 書 館	2,630	58	電 子 図 書	1,662	—	計	25,102	393
	区 分	図 書	視聴覚資料																															
	中 央 図 書 館	9,486 冊	128 点																															
	松 永 図 書 館	2,700	73																															
	北 部 図 書 館	2,438	40																															
	東 部 図 書 館	4,364	56																															
	沼 隈 図 書 館	897	18																															
	新 市 図 書 館	925	20																															
	神 辺 図 書 館	2,630	58																															
	電 子 図 書	1,662	—																															
計	25,102	393																																
生涯学習プラザ費	183,184	182,710	(使) 12,385 (財) 1,449 (諸) 671 (一般財源) 168,205	○施設管理費 光熱水費その他管理費 利用状況 <table><tr><td>区 分</td><td>回 数</td><td>人 数</td></tr><tr><td>会 議 室</td><td>3,533 回</td><td>89,455 人</td></tr></table>	区 分	回 数	人 数	会 議 室	3,533 回	89,455 人																								
区 分	回 数	人 数																																
会 議 室	3,533 回	89,455 人																																
美 術 館 費	322,880	321,626	(使) 23,155 (国) 8,325 (寄) 1,000 (繰入) 500 (諸) 2,244 (一般財源) 286,402	○美術館管理運営費 302,795 指定管理料 298,239 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 4,556 ○書道美術館管理運営費 17,831 指定管理料 17,188 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 643 ○(公財)ふくやま芸術文化財団自主事業費補助 1,000																														

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																															
美術館費				(1) 美術館入館状況																															
				<table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>期 間</th><th>人 数</th></tr><tr><td rowspan="4">特 別 展</td><td>イ タ リ ア と 日 本 の 前 衛</td><td>4/ 6 ～ 6/ 2</td><td>4,544 人</td></tr><tr><td>魔 法 の 美 術 館 リ タ ー ン ズ ！</td><td>7/13 ～ 9/29</td><td>52,307</td></tr><tr><td>ふ く や ま の 仏 さ ま</td><td>10/12 ～ 12/15</td><td>14,034</td></tr><tr><td>神 坂 雪 佳</td><td>1/25 ～ 3/23</td><td>6,753</td></tr><tr><td colspan="2">常 設 展</td><td>4/ 3 ～ 3/30</td><td>27,668</td></tr><tr><td colspan="2">ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル</td><td rowspan="3"></td><td>53,422</td></tr><tr><td colspan="2">多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等</td><td>15,409</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>174,137</td></tr></table>	区 分		期 間	人 数	特 別 展	イ タ リ ア と 日 本 の 前 衛	4/ 6 ～ 6/ 2	4,544 人	魔 法 の 美 術 館 リ タ ー ン ズ ！	7/13 ～ 9/29	52,307	ふ く や ま の 仏 さ ま	10/12 ～ 12/15	14,034	神 坂 雪 佳	1/25 ～ 3/23	6,753	常 設 展		4/ 3 ～ 3/30	27,668	ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル			53,422	多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等		15,409	計		174,137
	区 分		期 間	人 数																															
	特 別 展	イ タ リ ア と 日 本 の 前 衛	4/ 6 ～ 6/ 2	4,544 人																															
		魔 法 の 美 術 館 リ タ ー ン ズ ！	7/13 ～ 9/29	52,307																															
		ふ く や ま の 仏 さ ま	10/12 ～ 12/15	14,034																															
		神 坂 雪 佳	1/25 ～ 3/23	6,753																															
	常 設 展		4/ 3 ～ 3/30	27,668																															
	ギ ャ ラ リ ー ・ ホ ー ル			53,422																															
	多 目 的 室 ・ デ ッ サ ン 室 等			15,409																															
	計			174,137																															
				(2) 書道美術館入館状況																															
				<table><tr><th>区 分</th><th>期 間</th><th>人 数</th></tr><tr><td>常 設 展</td><td>4/ 5 ～ 3/30</td><td>16,347 人</td></tr></table>	区 分	期 間	人 数	常 設 展	4/ 5 ～ 3/30	16,347 人																									
	区 分	期 間	人 数																																
	常 設 展	4/ 5 ～ 3/30	16,347 人																																
			(3) (公財)ふくやま芸術文化財団美術品購入状況等																																
			<table><tr><th>区 分</th><th>累計（昭和62～令和6年度）</th></tr><tr><td>作 品 点 数</td><td>1,112 点</td></tr><tr><td>購 入 額</td><td>2,672,399</td></tr><tr><td>美術品取得基金</td><td>6年度末現在高 169,435</td></tr></table>	区 分	累計（昭和62～令和6年度）	作 品 点 数	1,112 点	購 入 額	2,672,399	美術品取得基金	6年度末現在高 169,435																								
区 分	累計（昭和62～令和6年度）																																		
作 品 点 数	1,112 点																																		
購 入 額	2,672,399																																		
美術品取得基金	6年度末現在高 169,435																																		
博物館費	305,030	296,255	(使) 64,488 (財) 118 (寄) 1,470 (繰入) 3,273 (諸) 4,875 (一般財源) 222,031	○報酬 63 しんいち歴史民俗博物館協議会委員 ○福山城博物館管理運営費 166,867 指定管理料 160,639 指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団 保険料その他管理費 6,228 ○軀の浦歴史民俗資料館管理運営費 38,867 指定管理料 36,330 指定管理者 福山市軀の浦歴史民俗資料館 活動推進協議会 保険料その他管理費 2,537 ○しんいち歴史民俗博物館管理運営費 16,113 展示その他運営費																															

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績	
博 物 館				○あしな文化財センター管理運営費 7,734	
				施設管理費	7,486
				展示その他運営費	248
				○神辺歴史民俗資料館管理運営費 5,982	
				指定管理料	5,961
				指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団	
				保険料	21
				○ぬまくま文化館管理運営費 10,491	
				指定管理料	10,475
				指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団	
費				保険料	16
				○菅茶山記念館管理運営費 25,305	
				指定管理料	25,280
				指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団	
				保険料	25
				○松永はきもの資料館管理運営費 22,535	
				施設管理費	10,653
				展示その他運営費	11,882
				宮澤喜一記念館オープン	
				(2 0 2 4 年 (令和6年) 5月25日)	
○松永はきもの資料館管理運営基金積立金					
	2,298				
			[6年度末現在高 68,026]		
			(1)福山城博物館		

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績		
博 物 館 費				(2)鞆の浦歴史民俗資料館		
				区 分	期 間	人 数
				八 朔 の 馬	8/21 ～ 10/27	2,804 人
				瀬 戸 内 の 朝 鮮 通 信 使	10/31 ～ 12/ 8	2,918
				雛 祭	2/ 1 ～ 3/23	4,434
				常 設 展	4/ 1 ～ 3/31	5,699
				(3)しんいち歴史民俗博物館・あしな文化財センター		
				区 分	期 間 等	人 数
				備 後 絣 の 百 年	4/27 ～ 7/21	722 人
				備 後 絣 の 記 憶	9/14 ～ 11/24	568
				織 り と パ ッ チ ワ ー ク 展	1/11 ～ 3/23	599
				常 設 展	4/ 1 ～ 3/31	2,709
				学 習 会	159 回	801
				講 座	4 件	47
				講 演 会 等	7 件	208
				(4)神辺歴史民俗資料館		
				区 分	期 間	人 数
				端 午 の 節 句 展	4/ 5 ～ 5/19	486 人
				わ た し の コ レ ク シ ョ ン 展	9/27 ～ 11/24	413
				常 設 展	4/ 1 ～ 3/31	2,982
(5)ぬまくま文化館						
区 分	期 間 等	人 数 等				
ひ な ま つ り	2/14 ～ 3/ 9	1,279 人				
会 場 利 用 状 況	和 室 ・ 茶 室	ギャラリー				
	84 件	52 件				
(6)菅茶山記念館						
区 分	期 間	人 数				
菅 茶 山 と 文 人 画 家 た ち	9/ 4 ～ 10/14	576 人				
常 設 展 ・ 企 画 展	4/ 3 ～ 3/30	10,174				
(7)松永はきもの資料館						
区 分	期 間	人 数				
入 館 者 数		6,783 人				
はきもの 玩 具 館	常 設 展	4/ 1 ～ 3/31	5,817			
	テ ー マ 展	新 春 干 支 展 ・ ヘ ビ		11/15 ～ 3/31		
	企 画 展	「世界バラ会議があった国々に みるはきものと玩具」展		4/ 1 ～ 6/ 1		

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
文 学 館 費	74,088	73,806	(使) 2,818	○施設管理運営費				
			(諸) 212	指定管理料 69,266				
			(一般財源)	指定管理者 (公財)ふくやま芸術文化財団				
			70,776	保険料その他管理費 4,540				
			区 分			期 間 等	人 数 等	
			特 別 展	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ		4/19 ～ 6/23	12,300 人	
				生 誕 110 年 木下夕爾 詩と俳句		9/13 ～ 11/24	1,654	
	木下夕爾賞入賞作品及び一次選考通過作品展示			11/30 ～ 12/ 8	397			
	生 誕 130 年 福原麟太郎 翻訳の世界			12/20 ～ 3/ 2	763			
	常 設 展 ・ 企 画 展			4/ 1 ～ 3/31	16,365			
会 場 利 用 状 況			研 修 室	企画展示室				
			177 件	- 件				
社 会 教 育 施 設 建 設 費	181,677	178,667	(県) 5,005	○施設整備費				
			(繰越)					
			21,781					
			(市債)					
			119,500					
	(一般財源)							
	32,381							
	施設名等		事業内容	事業費	財 源 内 訳			備 考
					県支出金	市 債	繰越金	
	芸 術 文 化 ホ ー ル	外壁改修 ほか	86,711	-	71,200	13,861	1,650	5年度からの 繰越明許 79,061
福山城公園	外灯 デジタル化	21,450	-	18,300	-	3,150		
ふくやま 美術館ほか	長寿命化 対策等	70,506	5,005	30,000	7,920	27,581	5年度からの 繰越明許 7,920	
計		178,667	5,005	119,500	21,781	32,381		
計	3,325,587	3,030,540						

(項) 人権教育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
人 権 教 育 費	1,725	1,369	(一般財源) 1,369	○人権教育推進活動費 研修教材その他活動費
計	1,725	1,369		

(項) 社会体育費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
社 会 体 育 費	332,047	314,138	(財) 200 (寄) 5,072 (繰入) 6,454 (一般財源) 302,412	○報酬 7,315 スポーツ推進委員 7,063 スポーツ振興審議会委員 252 ○職員給与費及び共済費 69,472 ○スポーツ振興費 224,474 競技用備品整備費 7,285 スポーツ事業推進費 10,429 スポーツ推進事業運営業務委託、 JOCオリンピック教室の開催 スポーツ事業推進費補助 204,060 サッカーを活用した地域振興事業、 ふくやまスポーツフェスティバルほか ふくやまマラソン実行委員会負担金 2,700 ○全国高校総体福山市実行委員会負担金 5,201 大会開催準備 ○スポーツ振興基金積立金 272 [6年度末現在高 60,986] ○一般事務費 7,404 [7年度へ繰越明許 旧体育館模型作成 4,200]
社 会 体 育 施 設 費	947,437	863,628	(使) 147,302 (諸) 41,569 (一般財源) 674,757	○施設管理費 47,502 敷地借上その他管理費 ○指定管理料 816,126 指定管理者 (公財)福山市スポーツ協会

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
社 会 体 育 施 設 費	主な市民スポーツ実施状況			
	区 分		場 所 等	参加人数
	第 76 回 ふ く や ま ス ポ ー ツ 祭		総 合 体 育 館 ほ か	2,016 人
	市 民 ス ポ ー ツ 教 室		総 合 体 育 館 ほ か	4,433
	地 域 ス ポ ー ツ 教 室 (8 種 目)		27学区	4,928
	女 性 バ レ ー ボ ー ル 大 会		総 合 体 育 館 ほ か	310
	第 43 回 ふ く や ま マ ラ ソ ン		スタート・ゴール 竹ヶ端運動公園陸上競技場	3,397
	福山市総合体育大会兼学区対抗大会(6種目)		総 合 体 育 館 ほ か	2,060
	計			17,144

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績																																																																																											
社 会 体 育 施 設 費				社会体育施設利用状況																																																																																											
				<table><tr><th colspan="2">施 設 名</th><th>人 数</th></tr><tr><td>体 育 館 ほか</td><td>沼 隈 体 育 館</td><td>100,808 人</td></tr><tr><td>総 合 体 育 館</td><td></td><td>245,020</td></tr><tr><td rowspan="5">内 訳</td><td>メ イ ン ア リ ー ナ</td><td>97,916</td></tr><tr><td>サ ブ ア リ ー ナ</td><td>32,289</td></tr><tr><td>柔 道 場 ・ 剣 道 場</td><td>22,090</td></tr><tr><td>ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル</td><td>3,343</td></tr><tr><td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か</td><td>89,382</td></tr><tr><td>緑 町 公 園 屋 内 競 技 場</td><td></td><td>113,930</td></tr><tr><td rowspan="4">内 訳</td><td>ア リ ー ナ</td><td>43,790</td></tr><tr><td>プ ー ル</td><td>38,083</td></tr><tr><td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か</td><td>12,510</td></tr><tr><td>講 演 ・ 興 行 ほ か</td><td>19,547</td></tr><tr><td>竹 ケ 端 運 動 公 園</td><td></td><td>151,872</td></tr><tr><td rowspan="6">内 訳</td><td>陸 上 競 技 場</td><td>66,636</td></tr><tr><td>野 球 場</td><td>29,581</td></tr><tr><td>弓 道 場</td><td>14,433</td></tr><tr><td>運 動 広 場</td><td>33,086</td></tr><tr><td>庭 球 場</td><td>-</td></tr><tr><td>水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー</td><td>8,136</td></tr><tr><td colspan="2">水 泳 場（緑町公園屋内競技場を除く） 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か</td><td>4,903</td></tr><tr><td colspan="2">庭 球 場（竹ケ端運動公園を除く） 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か</td><td>70,112</td></tr><tr><td colspan="2">沼 隈 体 育 セ ン タ ー</td><td>13,384</td></tr><tr><td colspan="2">手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場</td><td>6,912</td></tr><tr><td colspan="2">野 球 場 ・ 運 動 場（竹ケ端運動公園を除く） 箕 沖 球 場 ほ か</td><td>185,070</td></tr><tr><td colspan="2">松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー</td><td>39,374</td></tr><tr><td rowspan="4">内 訳</td><td>プ ー ル</td><td>18,272</td></tr><tr><td>ト レ ー ニ ン グ ル ー ム</td><td>4,903</td></tr><tr><td>全施設（プール、トレーニングルーム）</td><td>45</td></tr><tr><td>ス ポ ー ツ 教 室 ほ か</td><td>16,154</td></tr><tr><td colspan="2">グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td><td>20,643</td></tr><tr><td colspan="2">芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td><td>9,900</td></tr><tr><td colspan="2">沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場</td><td>13,489</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>975,417</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※竹ケ端運動公園庭球場は新築工事のため、利用なし</td></tr></table>	施 設 名		人 数	体 育 館 ほか	沼 隈 体 育 館	100,808 人	総 合 体 育 館		245,020	内 訳	メ イ ン ア リ ー ナ	97,916	サ ブ ア リ ー ナ	32,289	柔 道 場 ・ 剣 道 場	22,090	ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル	3,343	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	89,382	緑 町 公 園 屋 内 競 技 場		113,930	内 訳	ア リ ー ナ	43,790	プ ー ル	38,083	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	12,510	講 演 ・ 興 行 ほ か	19,547	竹 ケ 端 運 動 公 園		151,872	内 訳	陸 上 競 技 場	66,636	野 球 場	29,581	弓 道 場	14,433	運 動 広 場	33,086	庭 球 場	-	水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	8,136	水 泳 場（緑町公園屋内競技場を除く） 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か		4,903	庭 球 場（竹ケ端運動公園を除く） 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か		70,112	沼 隈 体 育 セ ン タ ー		13,384	手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場		6,912	野 球 場 ・ 運 動 場（竹ケ端運動公園を除く） 箕 沖 球 場 ほ か		185,070	松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー		39,374	内 訳	プ ー ル	18,272	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	4,903	全施設（プール、トレーニングルーム）	45	ス ポ ー ツ 教 室 ほ か	16,154	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		20,643	芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		9,900	沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		13,489	計		975,417				※竹ケ端運動公園庭球場は新築工事のため、利用なし
	施 設 名		人 数																																																																																												
	体 育 館 ほか	沼 隈 体 育 館	100,808 人																																																																																												
	総 合 体 育 館		245,020																																																																																												
	内 訳	メ イ ン ア リ ー ナ	97,916																																																																																												
		サ ブ ア リ ー ナ	32,289																																																																																												
		柔 道 場 ・ 剣 道 場	22,090																																																																																												
		ク ラ イ ミ ン グ ウ ォ ー ル	3,343																																																																																												
		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	89,382																																																																																												
	緑 町 公 園 屋 内 競 技 場		113,930																																																																																												
	内 訳	ア リ ー ナ	43,790																																																																																												
		プ ー ル	38,083																																																																																												
		ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ほ か	12,510																																																																																												
		講 演 ・ 興 行 ほ か	19,547																																																																																												
	竹 ケ 端 運 動 公 園		151,872																																																																																												
	内 訳	陸 上 競 技 場	66,636																																																																																												
		野 球 場	29,581																																																																																												
		弓 道 場	14,433																																																																																												
		運 動 広 場	33,086																																																																																												
		庭 球 場	-																																																																																												
		水 上 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	8,136																																																																																												
	水 泳 場（緑町公園屋内競技場を除く） 松 永 グ リ ー ン パ ー ク 水 泳 場 ほ か		4,903																																																																																												
	庭 球 場（竹ケ端運動公園を除く） 福 山 テ ニ ス セ ン タ ー ほ か		70,112																																																																																												
	沼 隈 体 育 セ ン タ ー		13,384																																																																																												
	手 城 東 公 園 サ ッ カ ー 場		6,912																																																																																												
	野 球 場 ・ 運 動 場（竹ケ端運動公園を除く） 箕 沖 球 場 ほ か		185,070																																																																																												
	松 永 健 康 ス ポ ー ツ セ ン タ ー		39,374																																																																																												
内 訳	プ ー ル	18,272																																																																																													
	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	4,903																																																																																													
	全施設（プール、トレーニングルーム）	45																																																																																													
	ス ポ ー ツ 教 室 ほ か	16,154																																																																																													
グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		20,643																																																																																													
芦 田 川 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		9,900																																																																																													
沼 隈 グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 場		13,489																																																																																													
計		975,417																																																																																													
			※竹ケ端運動公園庭球場は新築工事のため、利用なし																																																																																												

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績				
社 会 体 育 施 設 建 設 費	3,071,591	2,800,940	(国) 824,700 (繰越) 51,666 (諸) 7,173 (市債) 1,141,100 (一般財源) 776,301	○施設整備費				
	施 設 名	事 業 内 容	事 業 費	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	市 債	そ の 他	一般財源	
	竹 ケ 端 運 動 公 園	庭球場屋根 新築工事ほか	1,080,943	300,000	270,000	-	510,943	7年度へ 繰越明許 66,545
	緑 町 公 園 屋 内 競 技 場	屋内水泳場 増設工事ほか	1,580,921	524,700	783,600	(繰越) 43,031	229,590	5年度からの 繰越明許 204,131
	大 佐 山 運 動 公 園 ほ か	法面復旧工事 ほか	130,441	-	87,500	(諸) 7,173	35,768	7年度へ 繰越明許 53,750
	(仮称)福山市スポーツ施設 再整備計画策定業務		8,635	-	-	(繰越) 8,635	-	5年度からの 繰越明許
	計		2,800,940	824,700	1,141,100	58,839	776,301	
計	4,351,075	3,978,706						

(項) 教育諸費

(単位 千円)

	目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績					
就学援助費		642, 209	606, 925	(国) 47, 424 (繰入) 9, 673 (諸) 25, 155 (一般財源) 524, 673	○就学援護費 572, 097					
					区 分		金 額		財 源 内 訳	
						小学校	中学校	計	国庫支出金	一般財源
					給 食 費	136, 068	83, 519	219, 587	-	219, 587
					学 用 品 費 等	74, 686	63, 686	138, 372	-	138, 372
					校 外 活 動 費	5, 524	1, 166	6, 690	-	6, 690
					修 学 旅 行 費	20, 706	35, 719	56, 425	1, 323	55, 102
					入 学 準 備 費	21, 612	35, 658	57, 270	-	57, 270
					医 療 費	1, 984	961	2, 945	881	2, 064
					特別支援学級費	67, 083	23, 359	90, 442	45, 220	45, 222
				臨 時 援 護 費	(※) 296	70	366	-	366	
				計	327, 959	244, 138	572, 097	47, 424	524, 673	
				※臨時援護費（小学校）の金額には、幼稚園を含む。						
				認定児童生徒数の推移						
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				小学校	3, 450 人	3, 329 人	3, 223 人	3, 184 人	3, 086 人	
				中学校	2, 013	2, 071	1, 941	1, 944	1, 869	
				小・中学校の人数には、義務教育学校（前期・後期課程）を含む。 中学校の人数には、福山中を含む。						
				○奨学資金貸付金 24, 240						
				貸付状況						
				区 分			人 数	1 人月額	金 額	
				大 学	継続分	国公立	4 人	40	1, 920	
						私立	21	60	15, 120	
					新規分	国公立	1	40	480	
						私立	6	60	4, 320	
				入学準備金		6		2, 400		
				○青少年修学応援奨学金 10, 000						
				貸付状況						
				区 分		人 数		金 額		
				受 験 資 金		9 人		1, 100		
				入学準備金		12		8, 900		

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績								
就 学 援 護 費				○未来創生人材育成奨学資金貸付事業費								
				588								
				奨学資金元利補給補助	582							
				交付状況								
				<table><tr><td>対 象</td><td>人 数</td><td>金 額</td></tr><tr><td>デ ジ タ ル 人 材</td><td>3 人</td><td>81</td></tr><tr><td>看 護 師</td><td>10</td><td>299</td></tr><tr><td>保 育 士</td><td>3</td><td>202</td></tr></table>	対 象	人 数	金 額	デ ジ タ ル 人 材	3 人	81	看 護 師	10
対 象	人 数	金 額										
デ ジ タ ル 人 材	3 人	81										
看 護 師	10	299										
保 育 士	3	202										
				文具その他事務費	6							
教 												

歳 出
(款) 運 営 費
(項) 事 務 費

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績
事 務 費	277	244	(基) 204 (繰越) 40	○誠之奨学基金積立金 204 〔 6年度末現在高 105,454 〕 ○一般事務費 40
計	277	244		

(項) 奨学金貸付金

(単位 千円)

目	予 算 額	決 算 額	決 算 額 の 財 源 内 訳	主 要 な 施 策 の 成 果 及 び 実 績												
誠 之 奨 学 金 貸 付 金	13,440	240	(繰入) 2 (繰越) 238	○奨学金貸付金 貸付状況 <table><tr><th colspan="3">区 分</th><th>人 数</th><th>1人月額</th><th>金 額</th></tr><tr><td>高 校</td><td>継続分</td><td>私立</td><td>1 人</td><td>20</td><td>240</td></tr></table> 令和6年度新規申請者から貸付額及び対象を拡充 国公立 2万円/月 (1万円から拡充) 私立 4万円/月 (2万円から拡充) 入学準備金 30万円以内	区 分			人 数	1人月額	金 額	高 校	継続分	私立	1 人	20	240
区 分			人 数	1人月額	金 額											
高 校	継続分	私立	1 人	20	240											
計	13,440	240														